

第22回木曾音楽祭

小さな町の素敵な音楽祭

<'96長野県芸術祭県民芸術劇場参加>

1996年8月23日(金) ▶ 25(日)

会場 = 木曾文化公園文化ホール

8月23日(金)19:00 フェスティバルコンサートⅠ

モーツァルト 「魔笛」より 管楽八重奏
(小畑 小林 山本正 磯部 前田 吉田 松崎 山本眞 星)
ドヴォルザーク タベの歌 (漆原 鈴木 市坪 堀)
バルトーク コントラスツ (磯部 久保 寺嶋)
シェルホフ 三重奏曲 (金 菅沼 星)
チャイコフスキー 弦楽六重奏曲 ニ短調 op.70 「フィレンツェの思い出」
(数住 漆原 菅沼 市坪 花崎 北本)

8月24日(土)19:00 フェスティバルコンサートⅡ

ベートーヴェン 六重奏曲 変ホ長調 op.81b
(数住 鈴木 菅沼 堀 松崎 山本眞)
モーツァルト クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581
(山本正 数住 鈴木 菅沼 花崎)
ゲーゼンズ フルート、ヴァイオリン、ピアノのための4つのスケッチ op.5
(金 漆原 寺嶋)
ヤナーチェク 木管六重奏曲「青春」 (金 小林 磯部 三界 山本眞 吉田)
ドヴォルザーク ピアノ三重奏曲 ヘ短調 op.65 (久保 堀 迫)

8月25日(日)15:00 フェスティバルコンサートⅢ

ワーグナー ジークフリート牧歌
(久保 漆原 菅沼 北本 星 金 小林 磯部 山本正 吉田 松崎 山本眞 高橋)
バルトーク 2台のピアノと打楽器のためのソナタ
(迫 寺嶋 吉原 山口)
モーツァルト セレナード 第10番 変ロ長調 K.361
(小畑 小林 山本正 磯部 三界 三倉 前田 吉田 松崎 山本眞 田場 森 星)

都合により曲目、出演者等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

8月22日(木)19:00 前夜祭 会場=福島小学校体育館
参加費 大人¥1,000 小中学生無料 (詳細についてはお問い合わせ下さい)

ヴァイオリン 久保陽子 数住岸子 漆原啓子 鈴木理恵子
ヴィオラ 菅沼準二 市坪俊彦
チェロ 堀了介 北本秀樹 花崎薫
コントラバス 星秀樹
フルート 金昌国
オーボエ 小畑善昭 小林裕
クラリネット 山本正治 磯部周平 三界秀実 三倉麻実
ファゴット 前田信吉 吉田将
ホルン 松崎裕 山本眞 田場英子 森博文
トランペット 高橋敦
打楽器 吉原すみれ 山口恭範
ピアノ 迫昭嘉 寺嶋陸也

ディレクター 数住岸子 山本正治

入場料

フェスティバル・コンサート各1回 大人¥3,500 小中学生¥2,000
コンサート通し券 大人¥8,000 小中学生¥5,000
(通し券は木曾福島町教育委員会でのみ発売です)

主催 = 木曾音楽祭実行委員会・長野県・長野県教育委員会
木曾福島町・木曾文化公園

後援 = 信濃毎日新聞社

協賛 = 日本製紙株式会社

企画制作・マネジメント = 東京アーティスト

お問合せ・電話予約 = 木曾福島町教育委員会 0264(22)2251
東京アーティスト 03(3440)7571

プレイガイド = チケットぴあ東京03(3237)9990・名古屋052(320)9999
木曾郡内各書店 / スタジオ・ルンデ052(203)4188

宿泊のお申し込み・お問合せ = おんたけ観光0264(22)2568

いしぶみの声を聞く

白雲や 青葉若葉の 三十里 (子規)

馬籠峠でも寝覚の床でもいい、この句碑の前に立てば、木曾の夏の澄んだ空気の中になたっている幸せを感じる。

木曾路に建つ文学碑の数は五十を越えるであろう。

古人は、折にふれて自らの生きたあかしをいしぶみに託したのであるが、それよりも、行き交う旅人をもてなす心が伝わってくる。



是より南 木曾路

北の入口、榎川村桜沢にあつて旅人を迎える。

送られつ 送りつはては 木曾の秋 (芭蕉)

同じ村の役場前で、去る人と名残を惜しむ。

この二基と同じものが、南の入口、山口村新茶屋に對になつて建てられている。この「是より北 木曾路」は、文豪島崎藤村の筆になるもので、独特の優しく実直な墨蹟である。

江戸から京へ、京から江戸へと往来する旅人たちを同じ心で送り迎えた木曾人のおくゆかしさが胸を打つ。

同じ句の複数のいしぶみと言へば、

棧や命をからむ鳶かつら (芭蕉)

がある。

上松町の棧に二基、木曾福島町に一基。木曾路のほぼ中央にかかつて、険阻な山道に難渋する旅人たちに気のひきしめをうながしたのであるか。

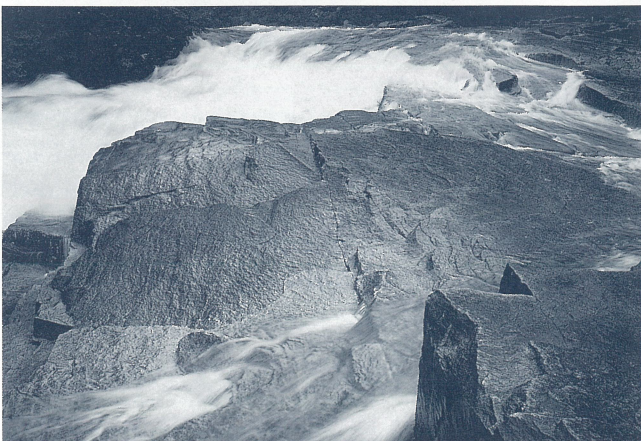
だが、なんとと言っても庄巻は、木曾教育会館の「夜明け前」の碑である。

木曾路はすべて山の中である。

推敲の跡もそのままに、原稿一枚分が復刻された巨石の碑を仰ぐと、畢生の大河小説にかけた藤村の情熱と、木曾谷の人々と共に移ろい過ぎてきた森林の歴史が一気に迫ってくる。

いしぶみの声に耳を傾けながら木曾路をめぐれば、緑の風と瀬音に協和して、ホトトギスの声がひびき合う。

杜かけに われらもきくや 郭公 (芭蕉)



●木曾音楽祭へは臨時バスをご利用ください。

木曾音楽祭臨時バス運行表 (料金 大人390円 小人200円)

	木曾福島駅発	木曾文化公園着	木曾文化公園発	木曾福島駅着
8月23日(金)	18:00	18:30	21:00	21:30
8月24日(土)	18:00	18:30	21:00	21:30
8月25日(日)	14:00	14:30	17:00	17:30

(木曾福島駅行きバスの発車時刻は、終演時間によって前後致します)